




てぐるまみ

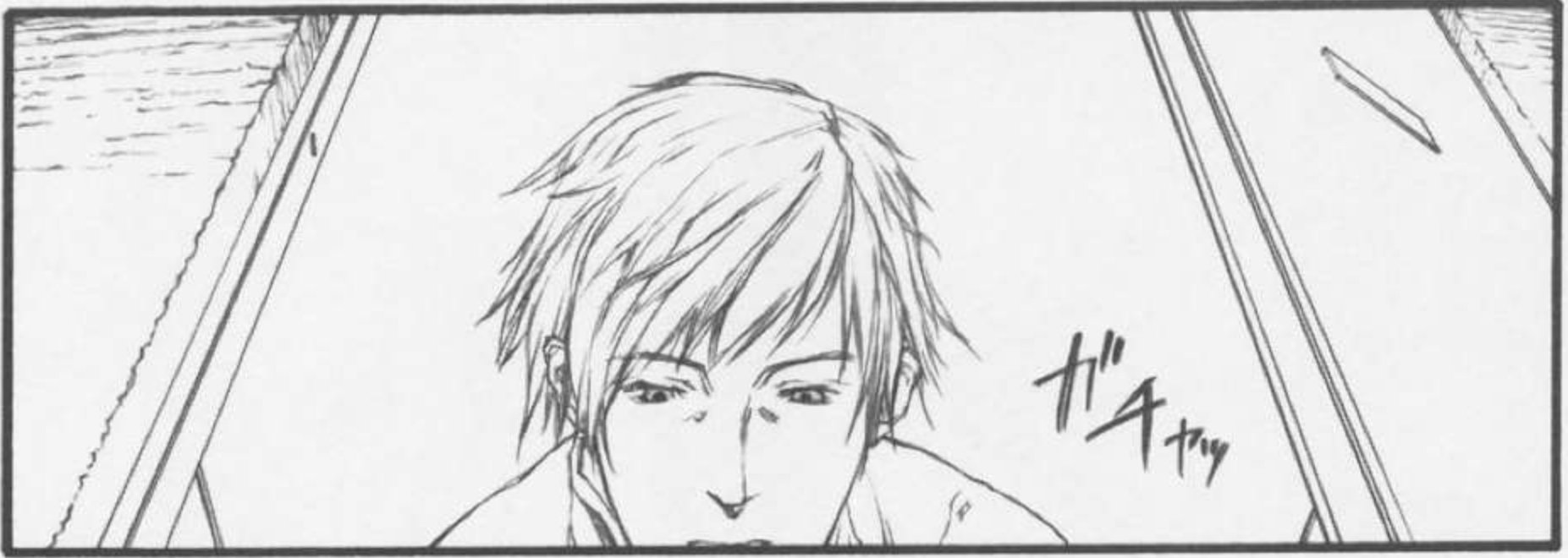
cota

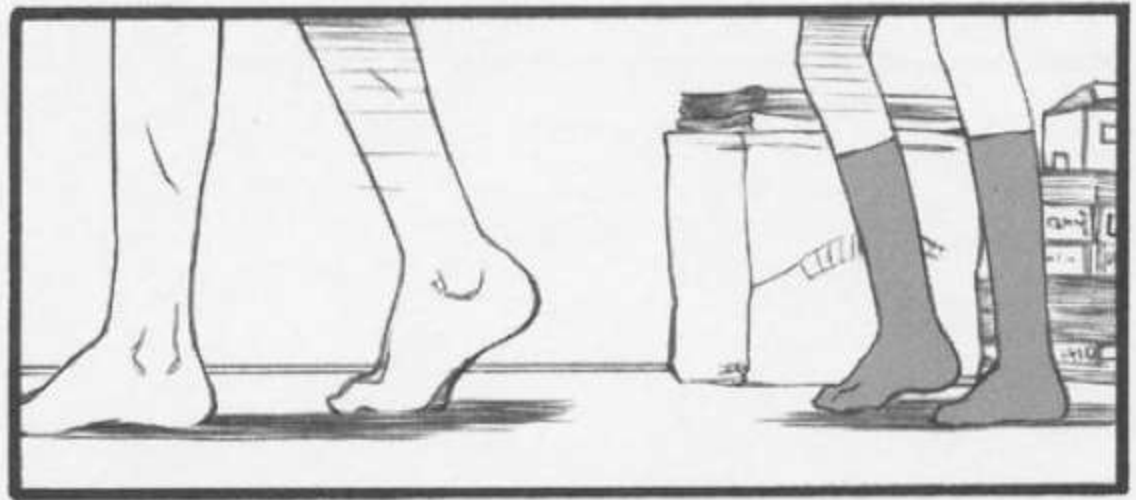
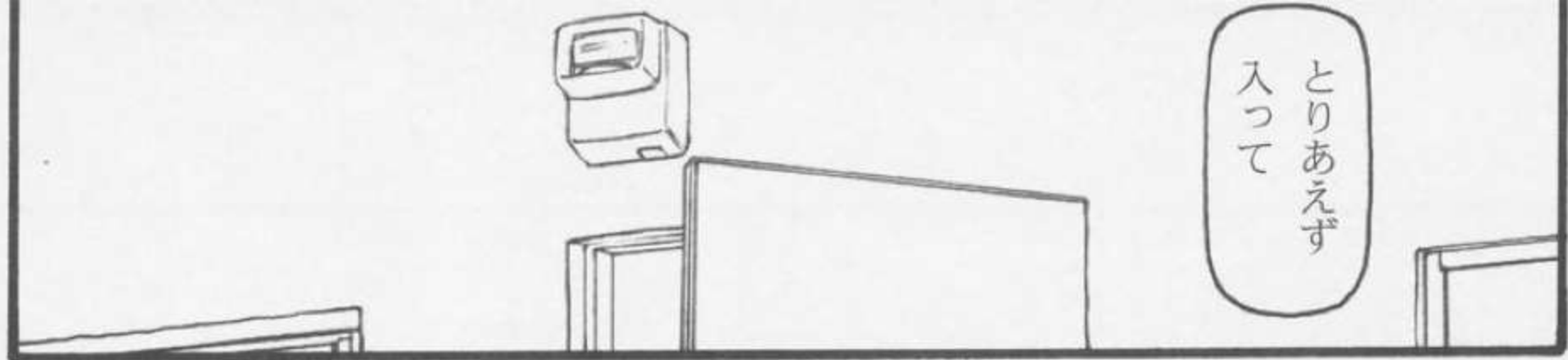
Tanaka Hiroto



てぐるまみ

cota  
田中浩人











——初耳

言  
つ  
て  
な  
か  
っ  
た  
も  
の



ず  
っ  
と  
憧  
れ  
の  
未  
来  
像



んっ……♡  
私帰ってきた  
あの人に  
ポコポコに  
されたんだよ



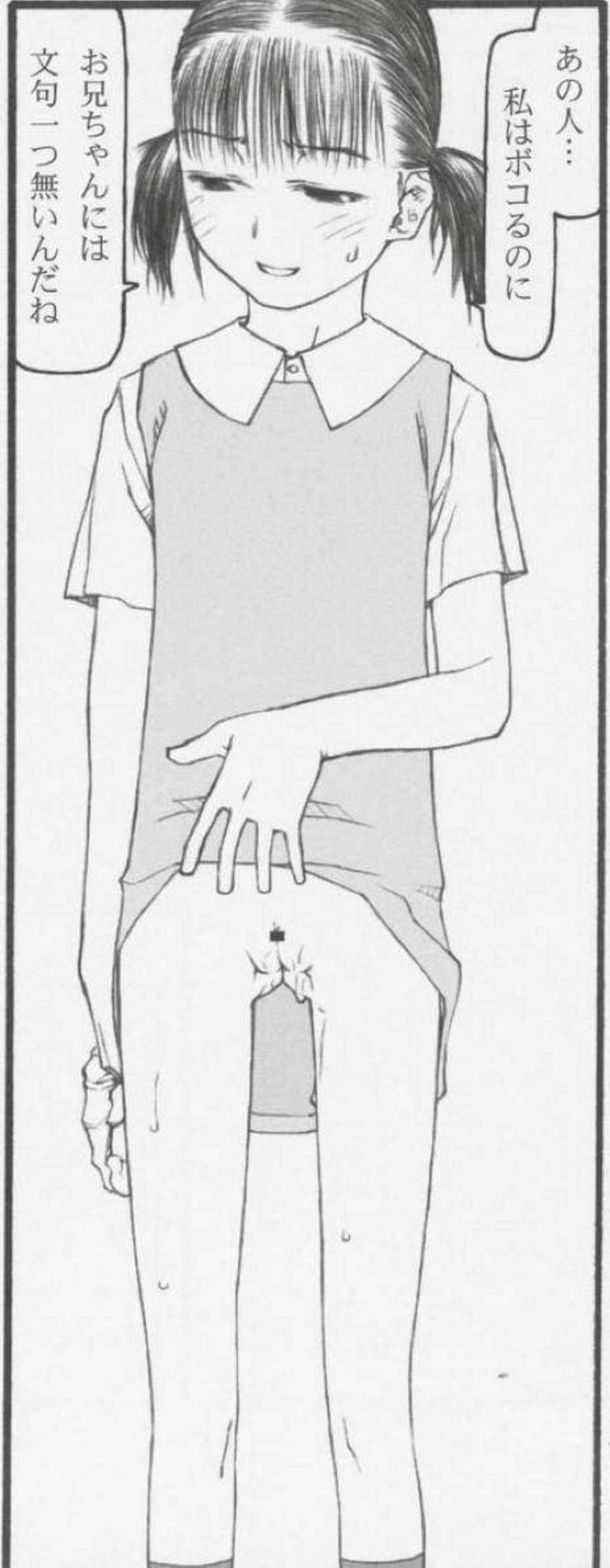
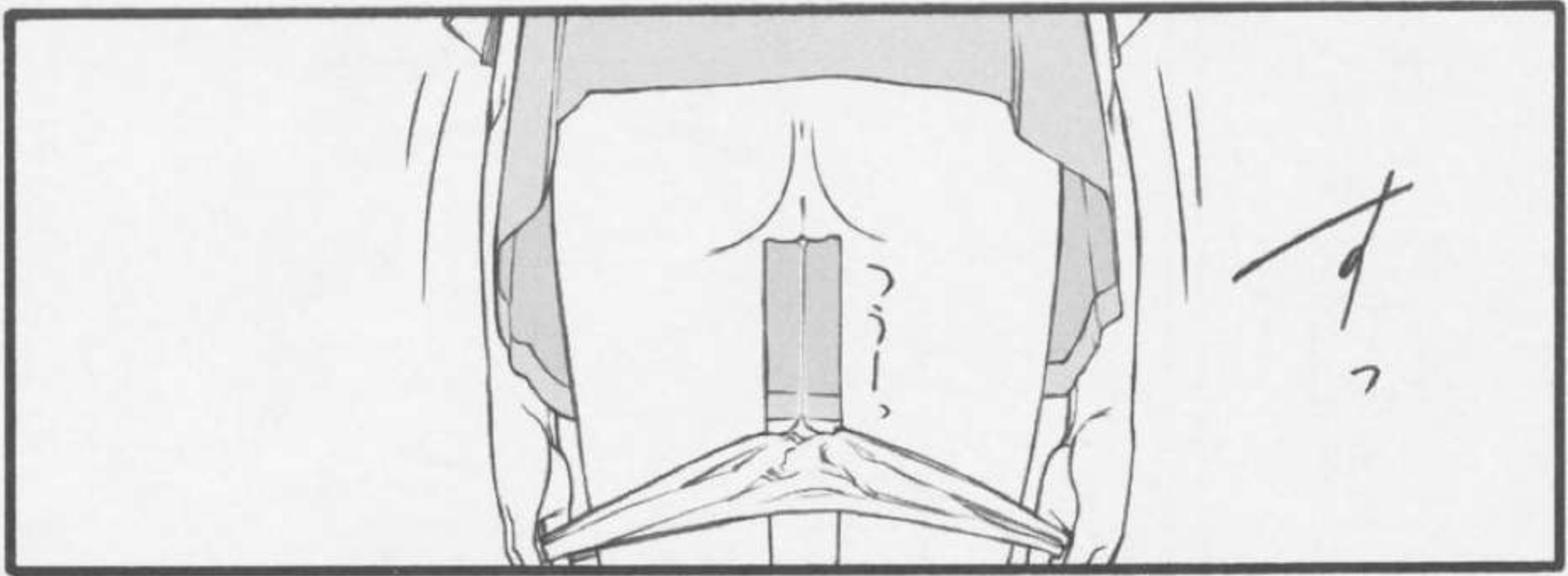
……それにも  
気付かなかったな

お兄ちゃんが  
部活の合宿の時  
だったもん

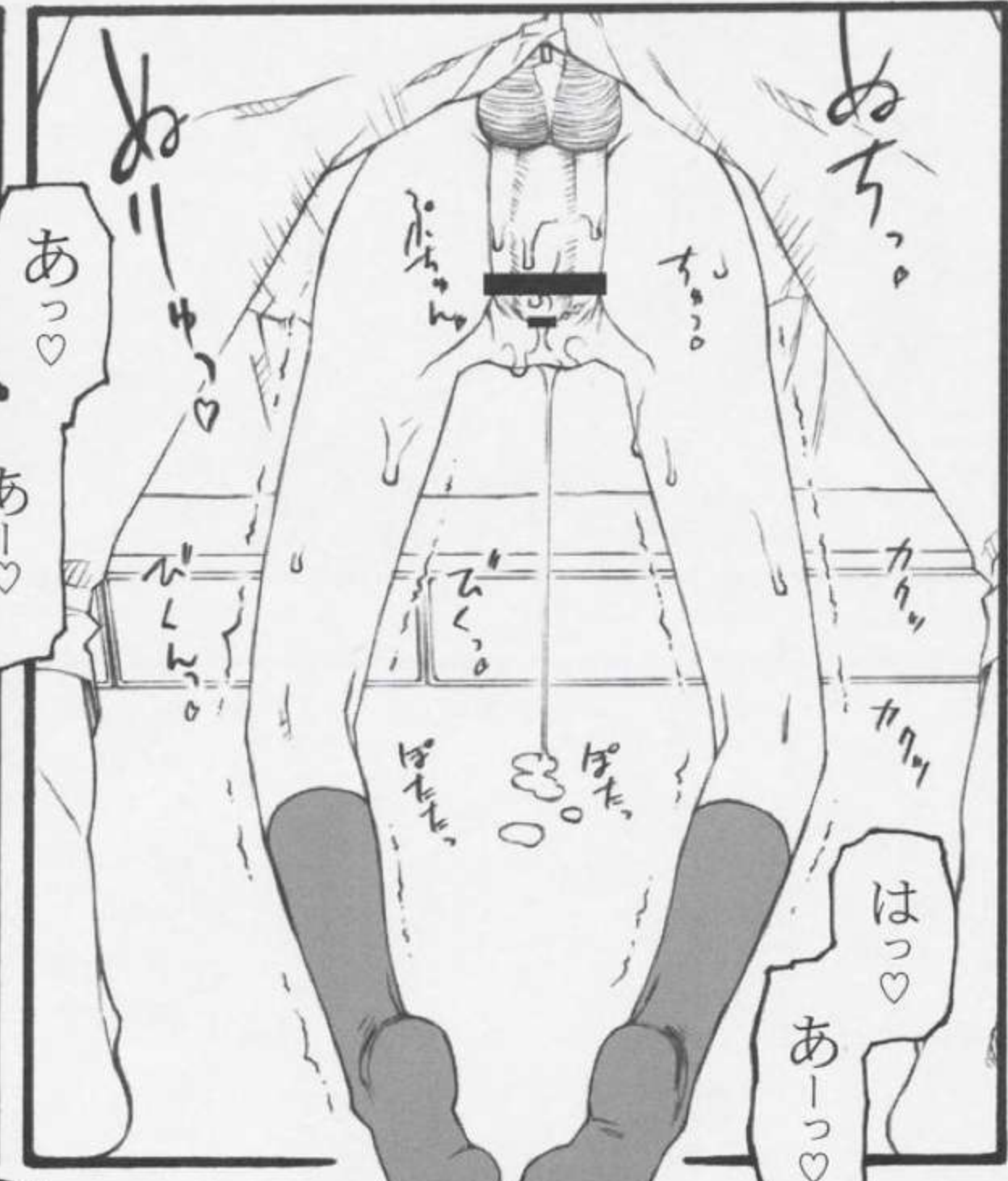
学校の「将来の夢」で  
それ書いたら  
あの人呼び出されてた









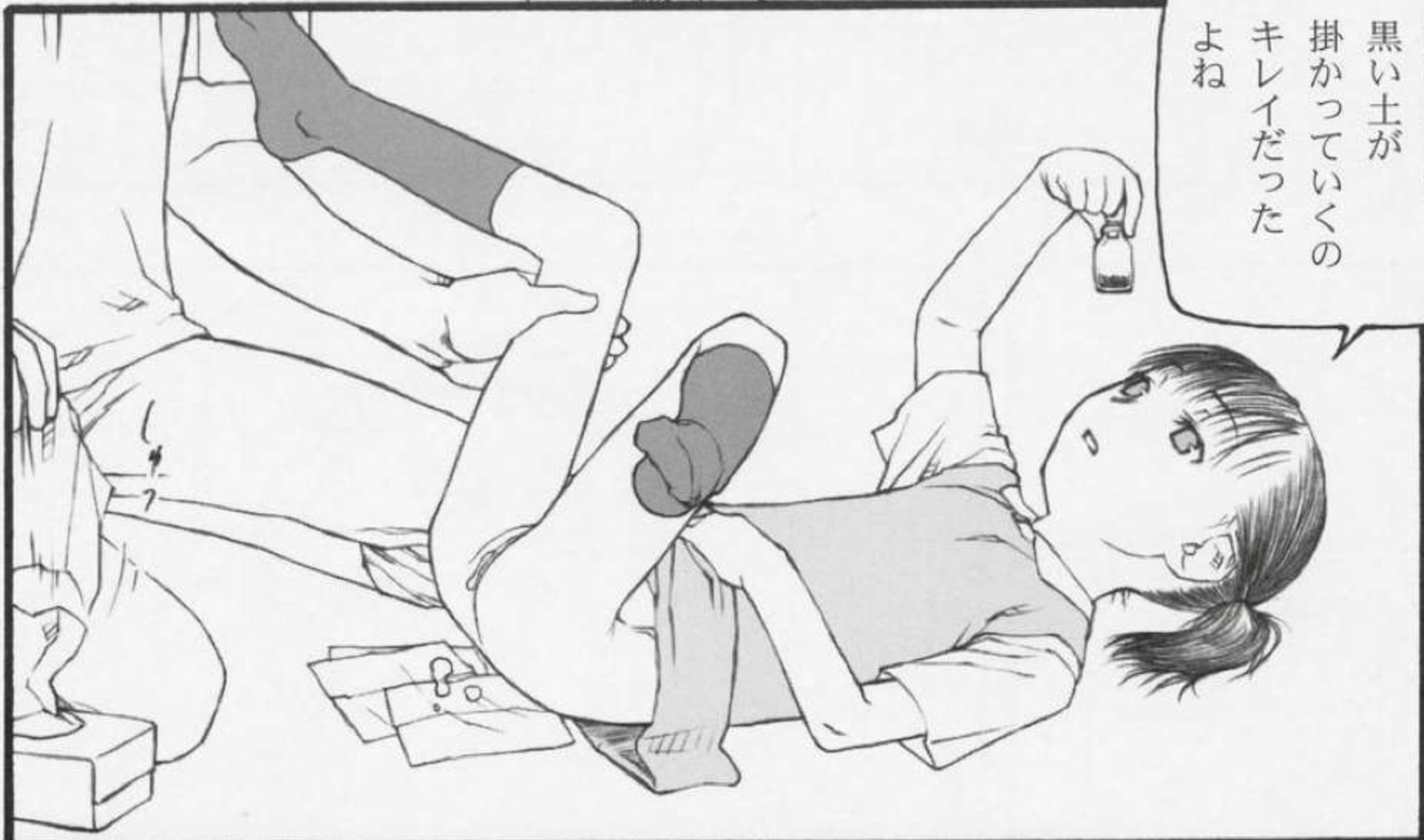




—うん



—ねえ  
タロを  
埋めた時の事  
憶えてる？



白いタロに  
黒い土が  
掛かっていくの  
キレイだった  
よね



ピカピカの白い毛皮が  
土に埋まっていくの  
本当にキレイで  
夢みたいだったから

埋まった後  
すっきりした  
土の下に  
タロがいるって  
信じられなかった

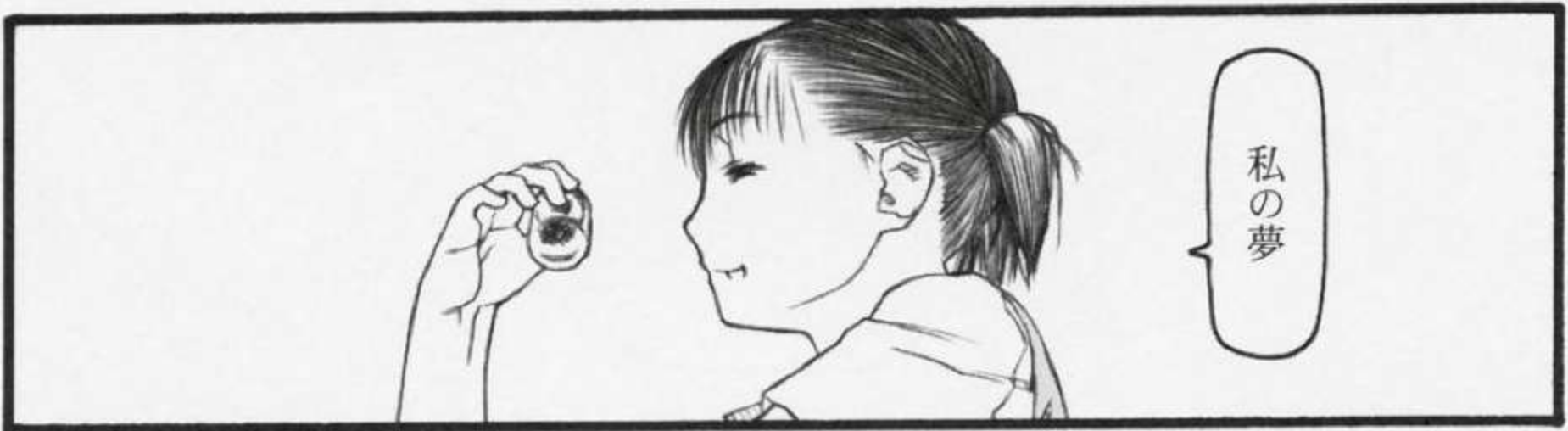




ね、  
さっきの話



と...  
あ、



私の夢



お兄ちゃんが  
かわいいって  
言ってくれてる  
このまま死んで

タロみたいに  
お兄ちゃんに  
埋めてもらってね

そこにね  
お兄ちゃんが  
お花を植えて  
くれるの



お水もいっぱい  
くれてね

そして  
いっぱい  
きれいに  
咲くの







**aside**



この「てくるまみ」は、今は無き『激漫』という雑誌で描かせていただいた「月の日に」という話と、出発点が全く逆で着地点が同じという造りです。

『激漫』の2001年5月号をお持ちの方は、見比べていただければ、なるほどと思っていただけか。併せて、商業誌では描いていて同人誌では省いている部分を見ても面白いかもしれません。同人誌は、好きな方だけが手にとって下さるので、端っから作者と読者の間に共犯としての関係が



成り立っているものと考えて、核の部分をむき出しでお見せしています。私も趣味的には、このやり方の方が描きたいことがぼやけないので好きかも。まあ、「好きになっていただく努力を省いただけ」というナナメな言い方もできますが。

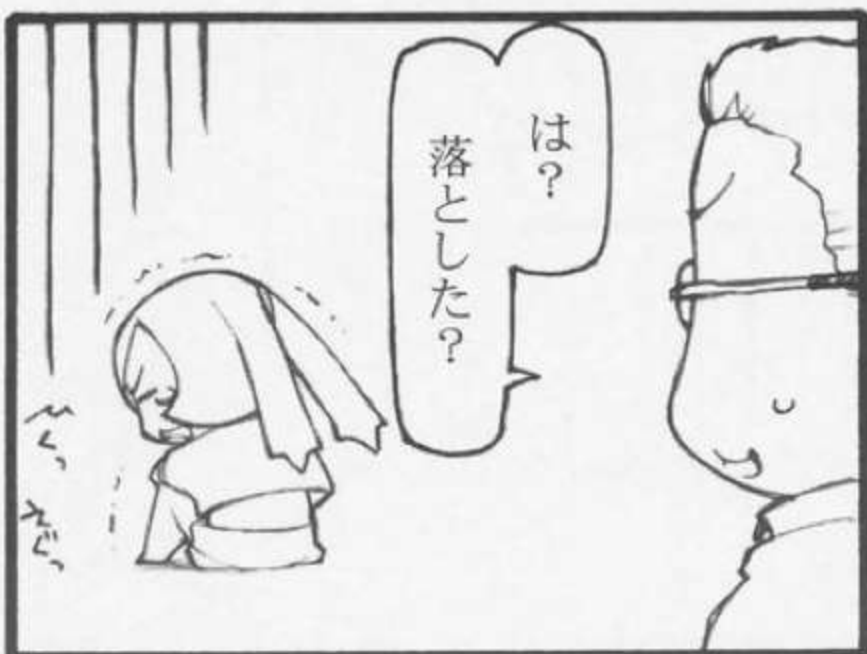
さて、内向きな感じの話は置いて、こっからは「ラめんちゃん」、そして引き続き「あとがき」ですよ。

「肩の力を抜いて、また現実に戻って下さい」という気の利いた配慮とも、「余韻ぶちこわし」ともとれますね。

描いた話が成立していれば、ですが。

では後程、あとがきでお目にかかります。

そして、北へ



in 田中の部屋



ちなみに「ラめんちゃん」は全て実話でお送りいたしております。

さて！  
今日も無事に  
のれんつと



ん？  
何か酸っぱい  
臭いが……

うあ……  
「めんちゃん、そら。」  
ほか ぽか



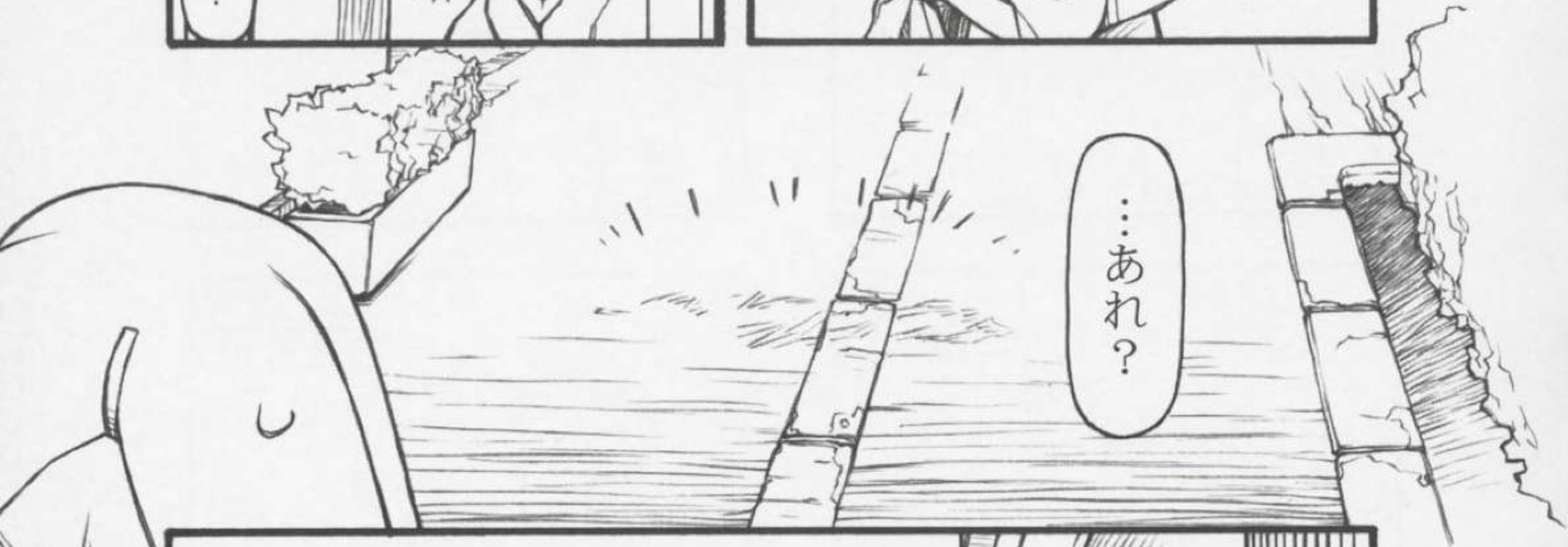
見なかったことに……  
って訳にも  
いかないし……

うう……  
洗いもの終わったら  
片付けよう……

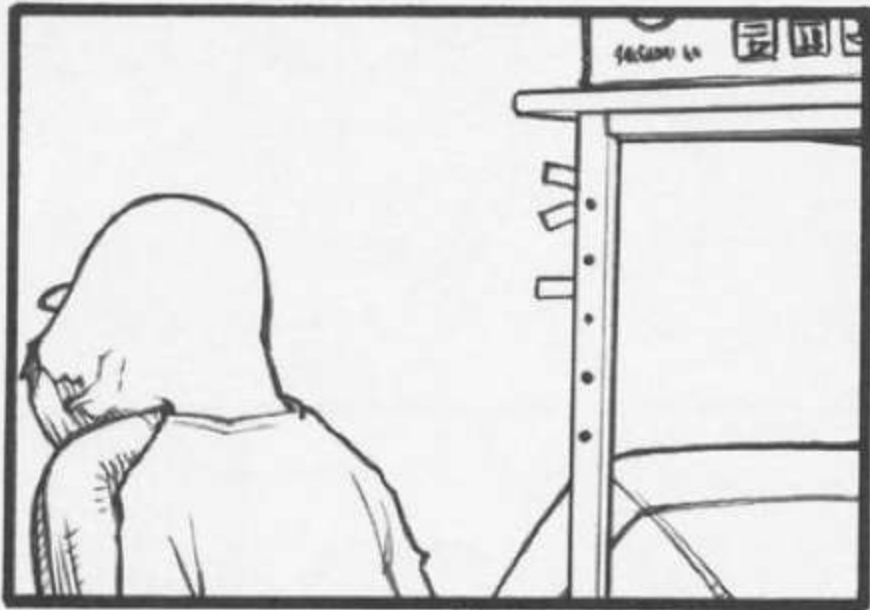
オキナク  
吐くまで香まらねよう……



今日は  
洗いもの少ないし  
何の味もが



# あとがき

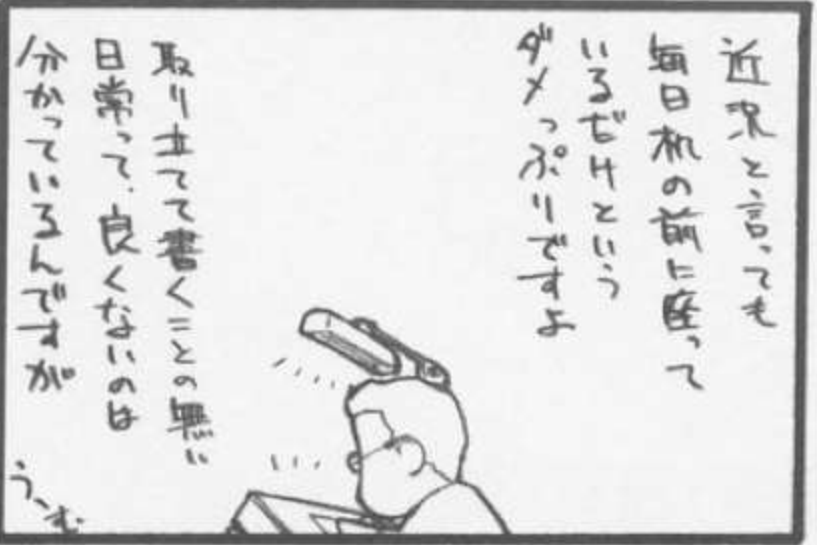


みたいな  
コメント意味の日常を  
過すのも、甲斐がある。



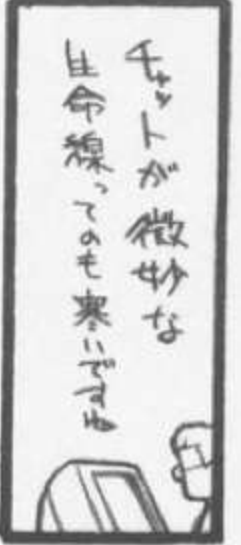
ちがーっ。よ。

近頃と言っても  
毎日の毎に堅い  
こころがとこころ  
がメッポニーです。



取り止めて書くほどの無  
日常って、良くなさるの  
分かってはいるんですけど

ネットが微妙な  
生命線、でも来いよ



そんな中  
うしろにこそ  
とらばら。



お友達ネコが  
出来ました。



足がぬきなご。  
絵が下手で申し訳ないが  
すんごい美人です。  
「メッポも無いらだ  
お見せ出来なくて残念だ。

ついでに、ネズミも  
「大運動会の天井裏」も  
閉会。



ネコのたれは  
サヤミと猫耳。  
つか、ケツも。



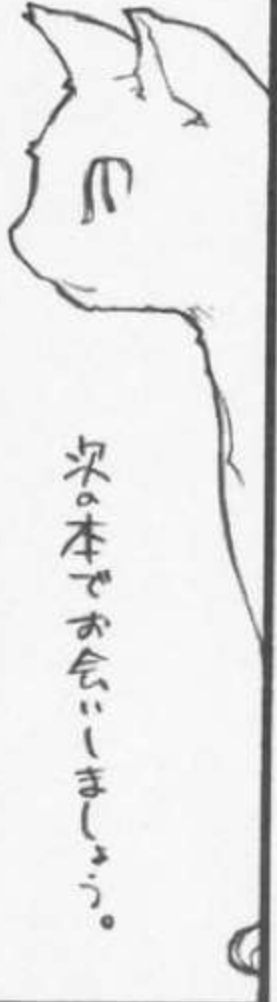
現場を  
見ました。



「オレと結婚したい  
ヒロゲーとヤメ入る」  
「お嬢は、ほんとに辛が辛い」と聞くと  
←オレも。

ヒロゲーもオレもオレも  
正直ではなく破壊としての解像で  
足並がそろって、こころが不健全で面白い。

アムニタ  
母問がオレです



次の本でお会いしましょう。





てぐるまみ

こた

田中浩人

2004/08/15 発行  
2004/09/08 再版  
印刷：くりにえ社

愛知県愛知郡長久手町塚田802  
コーポあかめ 102

cota\_1610@hotmail.com

てぐるまみ

c o t a / T a n a k a H i r o t o